

▼CNCP からのメッセージ

まず「CNCP 通信」の見直しを

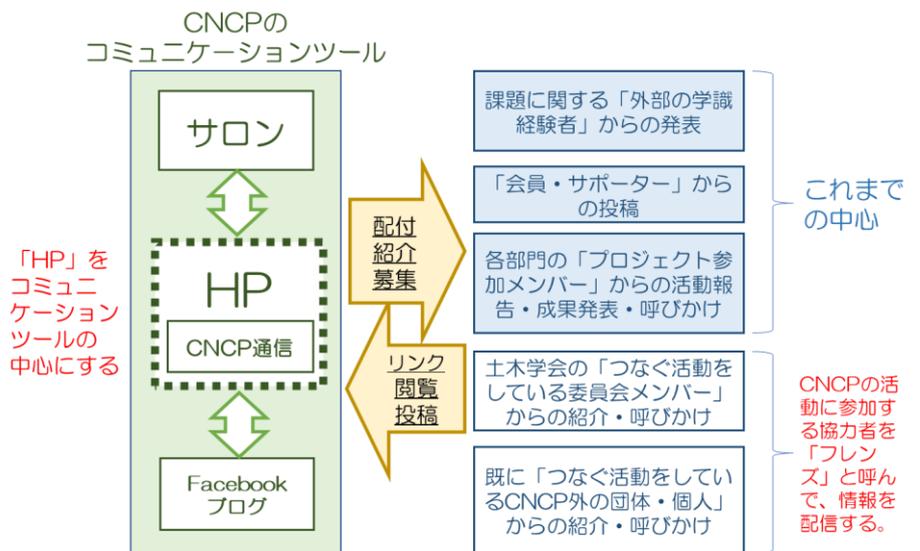
シビルNPO 連携プラットフォーム 常務理事/事務局長/土木学会連携部門長
土木学会/シビルNPO 推進小委員会 委員長
メトロ設計(株) 取締役
田中 努



CNCP は、設立以来、中間支援組織としての活動のあり方を常に模索しつつ、現在は「土木と市民社会をつなぐ」ことをキーワードとして、事業を組み立てています。しかし、「新型コロナウイルス」の影響で、SNS・WEB 会議・クラウドなどの新しいコミュニケーション・ツールを使って、企業はテレワーク、学会は WEB 会議やウェビナーなど、活動様式の見直しを加速させました。NPO も例外ではないと思います。そこで、10 月の総会で提示したように、今年度は、経営会議メンバーの世代交代の方針と共に、CNCP のミッションとそれに応じた活動の見直しを図っていきます。

CNCP 事務局が一足先に交代したこともあり、今月号から「CNCP 通信」の見直しを始めました。

まず、中間の範囲。右図のように、「中間支援組織」として「土木と市民社会をつなぐ」に重点を置いたこと。CNCP の外の組織・団体・個人で「土木と市民社会をつなぐ」活動をしている、下表のような方々に、それぞれの活動を紹介していただき、その方々を「CNCP フレンズ」と勝手に呼んで(笑)、「CNCP 通信」を配信し、ともだちの輪を広げていきたいと思っています。



■CNCP の新しい広報の考え方

「CNCP 通信」の変更の1つめは、表紙の■今月の土木■。写真と短いコメントで土木の美しさ・凄さ・有用さ、土木と関わることの面白さ・楽しさなどを伝えていただきます。今月号は Facebook の「土木ウォッチング」などで活動されている東京都市大の吉川弘道先生で、12月号は「ツタドボ」の片山代表、1月号は土木学会誌の表紙を担当されているイラストレーターの広野りおさんを予定しています。

2つめは【フレンズコーナー】。右表の方々に、投稿をお願いしていきます。

そして3つめは【オピニオン】。CNCP の経営会議で考えた「社会的課題」に関するテーマに対して、行政・インフラ事業者+大学+ゼネコン+コンサル+土木外の CNCP 会員・サポーターなどのお考えを投稿していただき、まとめてみたいと思います。将来は、土木学会の委員会と連携して取り組んだりしながら、政策提言にまで高められれば、素晴らしいなと思います。

■CNCP フレンズ

産・学・民	土木ウォッチング/ツタドボ/その他、橋・ダム・トンネル・食べ物などいろいろ
土木学会	土木広報センター/シビル NPO 推進小委/土木と市民社会をつなぐフォーラム/コンサルタント委員会などいろいろ
行政・インフラ事業者	国・自治体・NEXCO・JR・首都高などいろいろ